



## 郵便局の〒マークはどうして決まったの

### 通信省の最初の字をカタカナでデザイン

昔、日本では、今の郵政省のことを、「通信省（ていしんしょう）」といました。その最初の字を、かたかなで、「テ」としてデザインしたのが、〒のマークでした。ところが、1887年（明治20年）に発表されたマークは、まちがって「T」と発表されてしまいました。ていしんしょうをローマ字で書くと、最初の字は「T」になりますからね。では、Tのままにしようかということになりましたが、実は外国では、Tは郵便料金の不足を表すマークだったのです。それではいけないということで、やはり、〒を正式のマークに決定しました。

### マークは国によってまちまち

こうした郵便局のマークは、外国でも国によってまちまちです。たとえばドイツでは、かつて郵便配達をする人が、ラッパを吹きながら配達していたところから、ポストにラッパのマークが使われています。アメリカはワシの横顔です。フランスは、郵便という意味を表すラポスト（LAPOSTE）という文字と、鳥のデザインが使われています。イギリスは、王室の王冠がデザインされています。（監修・保岡 孝之）

